参　考　資　料

**資料１ 別紙**

■市町村ヒアリング結果（対象：政令市を除いた全４１市町村）

１－１　人材の不足状況

○コーディネーター不足　23市町村（今後不足が考えられる　27市町村）　56.1％（65.9％）

○ボランティア不足　24市町村　58.5％

○安全管理員不足　28市町村　68.3％

→コーディネーター・ボランティア・安全管理員のどれも不足　17市町村　41.5％

　　・豊能地区　1/5市町　　・三島地区　1/5市町　　・北河内地区　4/7市

　　・中河内地区　0/3市　　・南河内地区　7/9市町村

　　・泉北地区　2/4市町　　・泉南地区　2/8市町

１－２　コーディネーター・ボランティア・安全管理員確保の取組み

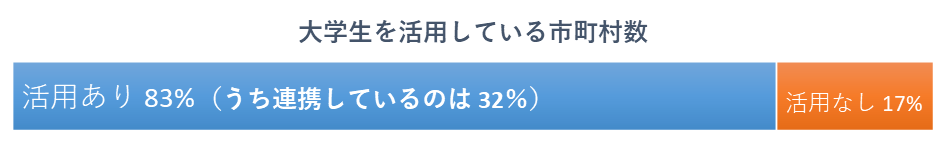
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 広報誌 | ポスター | チラシ | 市ＨＰ | 個別依頼 | 説明会 | 学校から | 口コミ |
| 効果ありと回答した市町村数 | 7 | 2 | 5 | 1 | 1 | 3 | 2 | 4 |
| 実施した  市町村数 | 13 | 5 | 14 | 10 | 3 | 3 | 4 | 6 |

１－３　学生の活用

○現在23校の大学が協力している（うち教育学部のある大学は7校）

○大学生を活用している市町　34市町（うち連携しているのは13市町）

○有償での活用　23市町　　　無償での活用　11市町



１－４　新規人材確保に関するその他の取組み

○近隣の高校との連携（3市町）

○生涯スポーツ認定登録会の時に、信頼できる人材に声をかけている（1市）

○ボランティア団体が集まる機会に伺い、ポスター掲示や呼びかけを実施（1市）

■コーディネーター・ボランティア対象アンケート中間結果　　※回答者892人

（対象：政令市を除いた全４１市町村）

２－１　回答者の年齢

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 70代以上 | 60代 | 50代 | 40代 | 30代 |
| 回答率  （人数） | 33％  (290人) | 23％  (208人) | 20％  (181人) | 18％  (161人) | 4％  （35人） |

２－２　活動に関わるようになったきっかけ（複数回答可）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 学校からの  呼びかけ | 友人・知人に勧められて | 所属団体の  活動として | ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動に関心 | 市町村からの  呼びかけ |
| 回答率  （人数） | 34％  (304人) | 33％  (292人) | 30％  (269人) | 19％  (173人) | 13％  （112人） |

２－３　活動に参加する目的（複数回答可）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 学校の活動に協力する | 子どもたちの力になる | 子どもたちと活動する | 多くの人と  知り合う | 知識・経験等を生かす |
| 回答率  （人数） | 58％  (521人) | 51％  (456人) | 48％  (428人) | 32％  (283人) | 31％  (275人) |

２－４　活動による自身への影響（複数回答可）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 子どもや保護者から声かけ増加 | 地域に知人が増えた | 地域の人とよく話す | 地域の課題に関心 | 学校の教育活動に関心 |
| 回答率  （人数） | 64％  (571人) | 52％  (462人) | 50％  (450人) | 41％  (362人) | 34％  (307人) |

２－５　活動するにあたって困っていること（複数回答可）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 特にない | メンバーの  固定化 | 人材不足 | 学校との連携 | 仕事との両立 |
| 回答率  (人数) | 41％  (364人) | 34％  (302人) | 22％  (199人) | 9％  (76人) | 6％  (53人) |